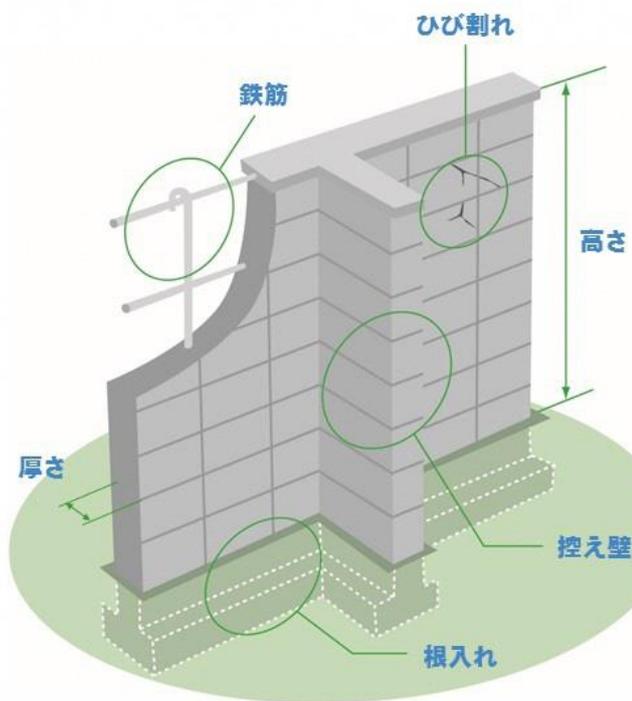


わが家のブロック塀大丈夫？

平成30年6月18日に発生した大阪府北部を震源とする地震により、ブロック塀が倒壊し、尊い命が犠牲となりました。特に道路に面するブロック塀が倒壊すると通行人に危害が及んだり、避難や救助活動の妨げになる恐れがあります。まずは、ご自身が所有するブロック塀について、下記の「ブロック塀の点検のチェックポイント」を参考に安全点検をしてみましょう。

また、点検の結果、危険性が確認された場合には、建築士や専門家に相談し、補修や撤去等をお願いします。

ブロック塀の点検のチェックポイント



ブロック塀について、以下の項目を点検し、ひとつでも不適合があれば危険なので改善しましょう。

まず外観で1～5をチェックし、ひとつでも不適合がある場合や分からないことがあれば、専門家に相談しましょう。

- 1. 塀は高すぎないか
 - ・塀の高さは地盤から2.2m以下か。
- 2. 塀の厚さは十分か
 - ・塀の厚さは10cm以上か。(塀の高さが2m超2.2m以下の場合は15cm以上)
- 3. 控え壁はあるか。(塀の高さが1.2m超の場合)
 - ・塀の長さ3.4m以下ごとに、塀の高さの1/5以上突出した控え壁があるか。
- 4. 基礎があるか
 - ・コンクリートの基礎があるか。
- 5. 塀は健全か
 - ・塀に傾き、ひび割れはないか。

<専門家に相談しましょう>

- 6. 塀に鉄筋が入っているか
 - ・塀の中に直径9mm以上の鉄筋が、縦横とも80cm間隔以下で配筋されており、縦筋は壁頂部および基礎の横筋に、横筋は縦筋にそれぞれかぎ掛けされているか。
 - ・基礎の根入れ深さは30cm以上か。(塀の高さが1.2m超の場合)

出典：
パンフレット「地震からわが家を守ろう」日本建築防災協会 2013.1より一部改



例)ブロック塀のひび割れ



例)ブロック塀の倒壊

* 問合せ先 ■ 加西市都市整備部都市計画課 電話 0790-42-8753
 ■ 北播磨県民局まちづくり建築課 電話 0795-42-9409